

3.質問の開催状況

【3-1】個人質問を開催している市

(平成21年1月1日～12月31日、806市のうち799市が実施)

	開催している市	平均質問日数	平均質問者数
5万未満 (254市)	253市 99.6%	8.8	39.4
5～10万未満 (266市)	266市 100.0%	10.5	49.7
10～20万未満 (159市)	158市 99.4%	11.4	60.5
20～30万未満 (43市)	43市 100.0%	10.8	56.3
30～40万未満 (30市)	30市 100.0%	12.6	69.0
40～50万未満 (21市)	21市 100.0%	10.4	57.0
50万以上 (15市)	15市 100.0%	10.7	59.3
指定都市 (18市)	13市 72.2%	11.0	64.0
全市 (806市)	799市 99.1%	10.2	50.3

【3-2】代表質問を開催している市

(平成21年1月1日～12月31日、806市のうち357市が実施)

	開催している市	平均質問日数	平均質問者数
5万未満 (254市)	67市 26.4%	2.3	7.3
5～10万未満 (266市)	113市 42.5%	2.1	7.6
10～20万未満 (159市)	87市 54.7%	2.8	9.4
20～30万未満 (43市)	29市 67.4%	3.8	12.5
30～40万未満 (30市)	23市 76.7%	2.8	9.9
40～50万未満 (21市)	17市 81.0%	3.5	9.7
50万以上 (15市)	9市 60.0%	4.9	14.9
指定都市 (18市)	12市 66.7%	5.3	17.8
全市 (806市)	357市 44.3%	2.7	9.1

【3-1】及び【3-2】の調査結果においては、堺市が平成21年度より「大綱質疑」を導入し、個人・代表質問の区分が困難なため、同市を「開催している市」に含めているが、各平均値については、同市を除いて数値を算出している。